



第46回東海地区詠唱奉納大会・併修第47三河教区詠唱奉納大会に参加された普仙寺吉水講の皆さん
平成29年11月22日・豊田市民文化会館にて

850年前の法然上人

今から850年前、仁安2年(西暦1167年)の12月、法然上人の周辺ではどのような事があったのでしょうか。

法然上人は、この年数え35歳。

10代の時、比叡山延暦寺に入り、多くの書を読み勉学修行なされました。

24歳の時、比叡山を下り、奈良、醍醐、そして仁和寺に赴き、高僧に対面して教を請いましたが、求めるものは得られず、再び比叡山に帰られました。

そして、仏教のあらゆる経典を読んで、人々が救われる道を探しておられました。

詠唱東海大会



20回参加表彰を受けられた白井勝子さん



15回参加表彰を受けられた杉本かつさん

去る11月22日、豊市民文化会館で開催された第46回東海地区詠唱奉納大会に参加しました。

普仙寺支部は「修正会和讃」を、舞とともに奉納させて頂きました。

舞

谷山 美智代、田村 恵子

詠題

白井 勝子

詠唱

岡田 里見、岡田 さとえ、岡田 命恵、西郷 信代、牧野 恵子、杉本 かつ、岡田 チエコ、藤田 みち枝、杉浦 幸子、杉浦 恵子、杉浦 美智子、深津 宏枝、加藤 良全、加藤 桂子、加藤 良光

見学

福井 康雄、河原崎 尚広、加藤 千恵夫、岡田 政康

(敬称略)

住職の短歌

平成28年と平成29年に詠んだ短歌の続き([前回は平成29年10月号](#))を掲載します。

知恩院十一月の日曜日紅葉の赤を君と眺める

豊田市の福祉センターホールにて三河大会詠歌奉納

十二月滋賀の平野の刈田には黄緑色の稲の二番穂

冬の朝名鉄電車の車窓には枯れ田の列と低い山々

玄関の淡いピンクのシクラメン行ってらっしゃいお帰りなさい

岡崎の竜美丘の会館で三河の人と新曲習う

すじ雲と飛行機雲が綾をなす木曾川橋の冬の夕焼け

掛川の駅の近くの冬田には陽射しを受けた切り株の列

静岡の法伝寺にて布教師の講座に参加ポイントを聞く

大井川いにしえ人の幻影が蓮台に乗り渡る光景

穏やかな浜名湖を見て山を見る遠つ淡海の国の風光

食事終えエレベーターを待ってたらポインセチアが僕を見ていた

新作の料理彩りあんかけと名前を付けて味を楽しむ

三人目冬至の南瓜言うお客総菜店の夫婦の言葉

平成の二十九年正月に誓うことあり口には出さず

元旦の朝日を受けて光ってる小学校の赤い山茶花

道端にそっと咲いてる水仙の白と黄色がとても綺麗だ

豊橋の山並み見える川岸に一人佇む一月二日

初参り正月三日知恩院導師となりて尊像仰ぐ

正月の総本山の玄関は青々とした松の粧い

臘梅の甘い黄色が面白い蕾の時も開いた時も

冠雪の伊吹の山の姿見る二十九年一月の朝

一月の半ばを過ぎて雪が降る京都の町も冬のただ中

新年の挨拶をして唱えする吉水講の講習初め

知恩院成人式は雪の中誓いの言葉凜としており

晴れ間あり京都の町の雪景色お寺の門の屋根も純白

村々の家も田畑も雪なれど伊吹の山は別格の白

一月の十八日の定式導師九人歩み肅々

つやつやの椿の青葉光ってる赤い花びらそれも綺麗だ

東海地区詠唱奉納大会



「修正会和讃」の舞を奉納された谷山美智代さんと田村恵子さん

去る11月22日の、東海地区詠唱奉納大会では谷山美智代さんと、田村恵子さんに「修正会和讃」の舞を奉納して頂きました。

寺行事案内

土曜礼拝どようらいはい

毎週土曜日午前8時30分～9時

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

浄焚式じょうぼんしき

平成29年12月31日(日)午後9時より

古い塔婆・位牌・お札等お焚き上げします。

除夜の鐘じよやのかね

平成29年12月31日(日)午後11時30分より

参加者は全員撞くことができます。

修正会しゅしようえ

平成30年1月1日(月) 午前8時30分～9時

年頭のお勤めです。参拝の方には元旦朱印と招福茶を差し上げます。

月並法要つきなみほうよう

平成30年1月8日(月)午後7時より

年回忌の祥月にあたる方のご回向をいたします。